ふじおか

支所だより No.200

Fujioka Information

ミライのフツーをつくろう
SDGs
未来都市とよた

※カラー版はこちらから確認

藤岡地区データ

▶人口：19,221人（前年同月比：−111人）
▶世帯数：7,383世帯（前年同月比：+90世帯）
▶交通事故発生件数：２件（累計：19件）
▶犯罪発生件数：２件（累計：９件）
▶火災発生件数：０件（累計：４件）

※人口、世帯数令和４年４月１日現在
※事故等発生件数：令和４年３月発生分
※累計：令和３年４月１日～令和４年３月31日

豊田市藤岡地区のゆるキャラ
藤っ子　ふうちゃん

4.1(金)
桜のライトアップ
飯野川沿い

藤岡観光協会主催で、藤岡支所・藤岡交流館前に流れる飯野川の桜並木のライトアップが行われました。
藤岡商工会による飲食物の出店等もあり、夜桜を楽しむ人々で賑わいました。

4.6(水)
入学式
御作小学校

藤岡・藤岡南地域の各小学校で入学式が行われました。

御作小学校では、４人の新入生が入学し、新しい生活をスタートしました。

地域自治システム（地域会議・地域予算提案事業・わくわく事業）の見直しに関するお知らせ

見直しの背景

平成17年の広域合併と同時に、住民意見の市政への反映と地域の課題解決の仕組みとして「地域自治システム」を導入しました。また、都市内分権を推進する体制として「地域会議」を設置し、「地域予算提案事業」「わくわく事業」の実施をしてきました。

運用開始から17年が経過し、現在本来のシステムの目的を達成するために制度の見直しを進めています。

具体的な見直し

	令和３年度までの役割、制度	令和４年度以降の役割、制度
地域会議	○地域予算提案事業の内容検討、事業実施 ○わくわく事業の審査	○市からの諮問に対する答申 ○地域課題と共働の視点を踏まえた解決策に関する市への『提言』 ※具体的な事業化は市が検討
地域予算提案事業	○事業化の流れ 地域（住民・自治区・各種団体等） ▼ 地域会議 ← 事業内容と必要な予算を検討し提案 ▼ 市 ← 提案された事業に必要な予算を計上 ▼ 共働で事業実施 ◆予算上限2,000万円／地域	○事業化の流れ **地域（住民・自治区・各種団体等）** ▼ ↓ 意見 **地域会議** ← 提言 ▼ **市** ▼ 共働で事業実施 ← 解決策の事業化を検討し、必要な予算を計上 ◆予算上限の撤廃 ◆突発的な事案に対応する予算の確保
わくわく事業	○予算上限500万円／地域 ○地域会議による審査	○地域の予算上限を撤廃（「上限100万円／団体」は変更なし） ○地域会議から審査を切り離す。 ⇒納めた税金の使い道を住民が判断できる新たな審査方法に変更予定（申請団体による相互審査など）

今後の見直しスケジュール

令和５年度末の移行完了を目指して、令和４年度から順次見直し策を実施していきます。

※地域自治システムの見直しに係る情報は、支所だよりにて掲載していきます。

今年度の藤岡・藤岡南地域会議委員を紹介します。

地域会議とは？
公共的団体からの推薦や公募で選任された委員で構成された組織で、地域課題の検討・市への提言、行政施策の諮問に対する討議・答申などを行います。藤岡地区には、藤岡地域会議と藤岡南地域会議があります。

〈藤岡地域会議委員〉

◎…会長　○…副会長

推薦団体等	氏名
御作町自治区	安部　深志
藤岡飯野・藤源自治区（連区）	梅村　和弘
迫町自治区	浦　英二
藤岡地区高齢者クラブ連合会	大川紀美子
石畳自治区	岡崎　国雄
木瀬自治区	○加藤　孝之
北曽木・折平町・ファーツリー自治区（連区）	上別府有里子
三箇町・大岩町自治区（連区）	高見　和夫
北一色自治区	武田　喜治

推薦団体等	氏名
藤岡商工会・観光協会	中根　利幸
上川口町・下川口自治区（連区）	福岡　基
藤岡中学校PTA	細野　恵哉
藤岡地区コミュニティ会議	堀部　英二
上渡合自治区	八木　喜昭
藤岡地区民生委員児童委員協議会	山内　洋子
白川町・西市野々自治区（連区）	大和　正
石飛自治区	◎山本　盛彦

〈藤岡南地域会議委員〉

推薦団体等	氏名
西中山自治区	足立　博司
深見・田茂平自治区（連区）	天毎木　正
識見を有する者	井上　進
藤岡緑ケ丘自治区	飯伏　博和
西中山自治区	太田　京子
藤岡商工会・観光協会	大森　英司
藤営自治区	◎小川　和成
藤岡南地区高齢者クラブ連合会	小野　英鑛
藤岡南地区区長会	形見　和彦

推薦団体等	氏名
西中山自治区	○金井田満之
藤岡南中学校ＰＴＡ	作田　大
深見・田茂平自治区（連区）	鈴木　康孝
藤営自治区	鈴木　淑子
藤岡ニューハイツ自治区	平野　理恵
深見・田茂平自治区（連区）	三宅　淳一
藤営自治区	森井　康友
藤岡南地区民生委員児童委員協議会	吉田　鋭次

昭和47年7月 豪雨災害から50年 特別連載企画

防災コラム①

過去に起きている災害は、繰り返し起きます。そして、忘れた頃にやってきます。

昭和47年７月12日夜半から13日の未明にかけての豪雨により、西三河地方を中心に大きな被害がもたらされました。豊田市の人的被害は死者・行方不明者63名、建物被害は全半壊519棟、床上・床下浸水5,406棟でした。この豪雨により、藤岡地域でも上川口町、下川口町、木瀬町などを中心に大きな被害を受けました。

この大災害から50年が経ちます。過去の経験を風化させず、現在への教訓にしていきたいものです。

出典：昭和47年７月豪雨災害40周年記念誌（豊田市発行）、愛知県ホームページ「昭和47年７月災害」

藤岡ふれあいの館から（☎75・2105）

そば打ち体験
○**とき**　６月19日（日）午前10時30分～午後０時30分　○**場所**　藤岡ふれあいの館　○**内容**　プロが指導するそば打ち体験　○**定員**　18人　○**参加費**　大人1,000円、子ども500円　○**持ち物**　マスク、エプロン（必要な方のみ）　○**申込み**　６月５日（日）午前９時から窓口または電話

石畳ふれあい広場から（☎76・6577）

※朝市に出店希望の方は、広場まで問合せ

６月石畳朝市
○**とき**　６月４日（土）午前10時～正午　○**内容**　ステージ、広場（フリーマーケット、屋台）、マレットゴルフ大会、季節足湯『どくだみ湯』

７月石畳朝市
○**とき**　７月２日（土）午前10時～正午　○**内容**　ステージ、広場（フリーマーケット、屋台）、マレットゴルフ大会、季節足湯『びわ湯』

愛知県緑化センターから（☎76・2109）

みどりづくり研修
※緑化研修①～④、みどりの教室①の申込みは、電話かホームページで受付（先着順）

緑化研修
①花木の整枝・剪定
○**とき**　６月３日（金）午前10時～正午　○**ところ**　緑化センター実習舎　○**内容**　花を来年も楽しむための管理のポイントを学び、整枝・剪定実習を行う　○**定員**　25人　○**申込み**　受付中

②ウメの整枝・剪定
○**とき**　６月10日（金）午前10時～正午　○**ところ**　緑化センター実習舎　○**内容**　ウメの管理のポイントを学び、整枝・剪定実習を行う　○**定員**　25人　○**申込み** 受付中

③庭づくりのポイントについて学ぼう
○**とき**　６月17日（金）午前10時～正午　○**ところ**　緑化センター講堂　○**内容**　園路・縁石・土壌・竹垣など手づくりの庭造りのポイントを学ぶ　○**定員**　70人　○**申込み**　受付中

④庭に彩りを添えるおススメ花木
○**とき**　６月17日（金）午後１時～３時　○**ところ**　緑化センター講堂　○**内容**　ガーデンライフを楽しむための庭木におススメな花木等について学ぶ　○**定員**　70人　○**申込み**　受付中

みどりの教室
バラの盆栽を楽しむ
○**とき**　６月11日（土）午後１時30分～３時30分　○**ところ**　緑化センター実習舎　○**内容**　春と秋に楽しめる小さなバラの盆栽を作り、管理や手入れの方法について学ぶ　○**定員**　20人　○**参加費**　2,000円（材料費等）　○**申込み**　受付中

季節の花めぐり
①白い大輪　タイサンボク、②エキナセアとハーブたち
○**とき**　①６月４日（土）、②６月29日（水）いずれも時間は午前10時～正午　○**ところ**　緑化相談コーナー前に集合（雨天決行）　○**内容**　園内を散策しながら季節の花や施設について案内　○**申込み**　当日直接会場

藤岡支所職員紹介　1年間よろしくお願いします。

中川支所長・佐藤副支所長

地域振興担当

<主な業務>
・地域自治システム（自治区、地域会議等）に関すること
・観光事業に関すること
・生活交通路線（地域バス等）に関すること
・各種広報、情報発信に関すること
・石畳ふれあい広場、藤岡ふれあいの館、スポーツ施設、藤岡民俗資料館に関すること

<担当者の紹介>
福岡担当長…本多、浦野、川角
林担当長……中村、森

<問合せ先>
0565−76−2102

市民生活担当

<主な業務>
・住民票、戸籍謄本・抄本、税関係証明等の証明書の発行に関すること
・住民異動及び戸籍の届出に関すること
・印鑑登録及び登録証明書の発行に関すること
・粗大ごみに関すること
・国民健康保険、国民年金に関すること

<担当者の紹介>
市川副主幹、岩元担当長、林、中王子、倉知、細井、吉田

<問合せ先>
0565−76−2103

藤岡地区わくわく事業団体 藤岡わくわくミライ塾からのお知らせ　令和4年度　藤岡わくわくミライ塾　参加者募集！

藤岡わくわくミライ塾は、『豊田市わくわく事業』の登録団体で、子どもたちの声を地域に届け、さらに地域で活躍する子どもの育成を目的として活動しています。

今は、考える力・コミュニケーション能力が必要と言われていますが、どう考えればいいのか？どう行動し、物事を前に進めればいいのか？など実践的な内容を、より具体的に学んで小さな成功体験を積んでいきます。同時にリーダーシップについても学んでいきます。

学んだことをすぐに活用して、子どもたちだけで企画運営の全てを行い、11月に開催される「ふじおかプレミアム」に出店します。

＊**対　　象**：藤岡地区の小学４年生～中学２年生
＊**募集人数**：４人
＊**活　動　日**：6/12.26、7/10.24、8/7.21、9/4.18、10/2.23、11/6.19.27（計13回）
＊**時間・場所**：午後１時30分～３時30分 藤岡交流館など
＊**参　加　費**：3,000円（13回分）
＊**申　込　み**：TEL 080−6942−5378（金山）　✉only1nagoya@gmail.com
＊**申込み締切日**：６月５日(日)

↑お申込みは
こちらからもできます

皆さんの情報をお待ちしております！
編集・発行／豊田市役所藤岡支所／毎月15日発行／〒470-0493　愛知県豊田市藤岡飯野町田中245／☎0565・76・2101
E-mail ： fujioka-shisho@city.toyota.aichi.jp
※「ふじおか支所だより」のカラー版が
豊田市ホームページ⇒市政情報⇒地域振興部⇒藤岡支所でご覧になれます。
〈ホームページ〉
http://www.city.toyota.aichi.jp